

東吳大學 114 學年度碩士班招生考試試題

第 1 頁，共 3 頁

系級	法律學系碩士班 A 組(公法)	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100 分

※一律作答於答案卷上(題上作答不予計分)；並務必標明題號，依序作答。

一、請以平假名寫出下列日本行政事件訴訟法（行政事件訴訟法）中各種漢字之「日文讀音」，並以中文「翻譯」該名詞（每題 5 分，共 50 分）

例：取消訴訟 【とりけしそしょう 撤銷訴訟】

1. 審査請求
2. 抗告訴訟
3. 無効等確認の訴え
4. 不作為の違法確認の訴え
5. 義務付けの訴え
6. 差止めの訴え
7. 当事者訴訟
8. 民衆訴訟
9. 機関訴訟
10. 原告適格

二、請將以下條文及裁判段落翻譯成中文（共 50 分）

（一）條文翻譯

1. 日本国憲法第 34 条

何人も、理由を直ちに告げられ、且つ、直ちに弁護人に依頼する権利を与へられなけれ

東吳大學 114 學年度碩士班招生考試試題

第 2 頁，共 3 頁

系級	法律學系碩士班 A 組(公法)	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100 分

ば、抑留又は拘禁されない。又、何人も、正当な理由がなければ、拘禁されず、要求があれば、その理由は、直ちに本人及びその弁護人の出席する公開の法廷で示されなければならない。(10 分)

2. 行政手続法第 2 条第 6 号

行政指導 行政機関がその任務又は所掌事務の範囲内において一定の行政目的を実現するため特定の者に一定の作為又は不作為を求める指導、勧告、助言その他の行為であつて処分に該当しないものをいう。(10 分)

(二) 裁判段落翻譯

【最大判 令和 5 年 10 月 25 日(令和2年(ク)第993号)】

特例法の制定趣旨は、性同一性障害に対する必要な治療を受けていたとしてもなお法的性別が生物学的な性別のままであることにより社会生活上の問題を抱えている者について、性別変更審判をすることにより治療の効果を高め、社会的な不利益を解消することにあると解されるところ、その制定当時、生殖腺除去手術を含む性別適合手術は段階的治療における最終段階の治療として位置付けられていたことからすれば、性別変更審判を求める者について生殖腺除去手術を受けたことを前提とする要件を課すことは、性同一性障害についての必要な治療を受けた者を対象とする点で医学的にも合理的関連性を有するものであったといえる。しかしながら、特例法の制定後、性同一性障害に対する医学的知見が進展し、性同一性障害を有する者の示す症状及びこれに対する治療の在り方の

東吳大學 114 學年度碩士班招生考試試題

第 3 頁，共 3 頁

系級	法律學系碩士班 A 組(公法)	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100 分

多様性に関する認識が一般化して段階的治療という考え方が採られなくなり、性同一性障害に対する治療として、どのような身体的治療を必要とするかは患者によって異なるものとされたことにより、必要な治療を受けたか否かは性別適合手術を受けたか否かによって決まるものではなくなり、上記要件を課すことは、医学的にみて合理的関連性を欠くに至っているといわざるを得ない。

そして、本件規定による身体への侵襲を受けない自由に対する制約は、上記のような医学的知見の進展に伴い、治療としては生殖腺除去手術を要しない性同一性障害者に対し、身体への侵襲を受けない自由を放棄して強度な身体的侵襲である生殖腺除去手術を受けることを甘受するか、又は性自認に従った法令上の性別の取扱いを受けるという重要な法的利益を放棄して性別変更審判を受けることを断念するかという過酷な二者択一を迫るものになったといえることができる。また、前記の本件規定の目的を達成するために、このような医学的にみて合理的関連性を欠く制約を課すことは、生殖能力の喪失を法令上の性別の取扱いを変更するための要件としない国が増加していることをも考慮すると、制約として過剰になっているというべきである。

そうすると、本件規定は、上記のような二者択一を迫るという態様により過剰な制約を課すものであるから、本件規定による制約の程度は重大なものというべきである。(30 分)